

令和3年度地域福祉コーディネーター スキルアップ研修会(2日目) 開催要綱

1 趣旨

本会では、様々な関係機関・団体等と様々な調整を行いながら、地域の生活課題の解決に向けてリーダーシップを発揮する役割を担う地域福祉コーディネーターの養成を行い、各所属機関・団体において、地域の様々な生活課題の解決に向けて地域住民や関係者等と連携・協働した活動を展開していただいています。

令和3年度より、地域の複雑・複合化した支援ニーズに対応するため、市町村において「重層的支援体制整備」に向けた取組が推進される中、包括的な相談支援体制や参加支援事業などの支援を一体的に行っていく地域づくりが進められており、地域福祉コーディネーターに期待される役割はますます大きなものとなってきています。

今回の研修では、地域に潜在するニーズの発見から、個別支援と地域支援を一体的に進めていく上での考え方や支援方法を学ぶことにより、近年の多様化・複合化・潜在化している福祉課題に対応することができる実践力を高めていくことを目的に研修会を開催します。

2 日時

令和4年2月18日(金) 13:30~16:30 (受付開始 13:00)

3 会場 (実施方法/集合型)

シーガイアコンベンションセンター4F「蘭玉」 (宮崎県宮崎市山崎町浜山)

※都合により部屋が変わる場合があります。

4 参加対象者

・本会実施の地域福祉コーディネーター養成研修修了者

・地域福祉コーディネーター活動に関心のある方

※スキルアップ研修会(1日目)に参加いただけてない方もお申込みいただけます。

※スキルアップ研修会(1日目)に御参加いただきました方は、関連する内容であるため、積極的に御参加くださいますようお願いいたします。

5 定員

80名 (先着順) ※養成研修修了者を優先します。

6 参加費

無料

7 プログラム



13:00～13:30	受付
13:30～13:45	開会・オリエンテーション
13:45～16:15 (150分) ※途中休憩あり	<p>《研 修》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《今回のテーマ》 アウトリーチ からの支援の展開</p> <p>アウトリーチとは、支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、支援機関などが積極的に働きかけを行い、情報・支援を届けるプロセスです。近年、多様化する生活課題に対し、自ら助けを求めることができない方や、制度の狭間の問題に陥る方、予防的かかわりや早期介入が必要とされるケースが増加しており、支援の入り口を積極的に作っていく取組み(アウトリーチ)が一層求められています。</p> <p>重層的支援体制移行準備事業に取組む三股町社協では、県内でも先駆的にアウトリーチ機能の高い地域福祉事業(宅食、居場所づくり、他)に取組まれており、捉えたニーズからの個別支援、地域支援(社会資源づくり)が展開されています。</p> <p>今回は、その取組を学び、事例を通して地域福祉コーディネーターとして、どのような支援を展開していくことができるのかを考えていきます。</p> </div> <p>講 義 地域にある社会資源の活用を考える 「ニーズ把握の手段と実践。アウトリーチからの支援の展開(仮)」 報告者:松崎 亮 氏 (三股町社会福祉協議会 主査)(コミュニティデザインラボ)</p> <p>演 習 事例検討 「個別支援から地域支援の展開を考える ～アウトリーチによる課題発見からの社会資源づくり～」(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓アウトリーチの方法について ✓個別の支援と、地域支援への展開、社会資源づくり ✓新たな課題について考える <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>(講師) 九州保健福祉大学社会福祉学部 教授 川崎順子 氏</p> <p>(事例提供者) 三股町社会福祉協議会 主査 松崎 亮 氏</p> </div>
16:15～16:25	総括 九州保健福祉大学社会福祉学部 教授 川崎順子 氏
16:25～16:30	事務連絡・閉会

※プログラム時間配分は変更となる場合があります。

8 参加申込み方法

- (1) 別紙「参加申込書」に必要事項を御記入の上、令和4年1月31日(月)までにFAX又は郵送にてお送りください。
- (2) 定員を超える場合は、受講できないこともありますので、御了承ください。なお、その際は別途御連絡します。(※受講決定通知の発行はありません。)

9 個人情報の取扱い

- (1) 参加申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営に関する業務以外の目的には使用しません。
- (2) 市町村、事業所、氏名、役職を記載した参加者名簿を作成し、本会議の出席者へ配布します。

10 新型コロナウイルス感染拡大時等の対応について

新型コロナウイルス感染状況の推移によっては、急遽開催を延期又は実施方法の変更をさせていただきます場合があります。その際は、前日までに参加申込者に御連絡をいたします。

11 その他（新型コロナウイルス感染拡大防止について）

参加者の皆様には、以下の御協力をお願いしております。あらかじめ御留意くださいますようお願いいたします。

- (1) 発熱等の風邪症状がみられる場合は参加を見合わせてください。(状況によっては参加をお断りすることがあります。)
- (2) 参加にあたっては、マスクの着用・手指の消毒・咳エチケットの励行など感染症予防対策に御協力ください。
- (3) 会場では、休憩時間等に窓等を開放し、換気を行います。
- (4) 参加者数を制限して可能な限り受講者の離間距離を確保しています。休憩時間についても一定の距離を保つようお願いいたします。
- (5) 会場では、感染の可能性を減少させる対策として、飛沫防止パーテーションの使用を予定しています。
- (6) 万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において、他の受講者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、参加者の連絡先等の情報提供が要請される場合があります。公益性の観点から、このような要請があった場合は、保健当局等に対して情報提供をさせていただくことがありますので、あらかじめ御了承ください。

12 問合せ及び申込み先

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

地域福祉部 地域・ボランティア課(担当:及川)

〒880-8515 宮崎市原町2番22号 宮崎県福祉総合センター本館3階

TEL 0985-25-0539 FAX 0985-31-6575